

毎日厳しい暑さですが、つばさ教室に来る児童生徒が増えてきました。冷房をかけて家に閉じこめるのではなく、定期的に来室すると生活リズムができてくるので、心身にとってとても良いことです。教室の雰囲気慣れと、「午前中は何の勉強をしようかな。」「疲れたから読書でもしよう。」と自分の気持ちを見極めながら、各々が自分に合った活動を行っていました。感心したのはどの子も静かに読書ができることです。つばさ教室には学校司書さんが選んでくれた小中学生向きの本が多くあります。大人も夢中で読める良書です。また、5月からは講師の方を迎えての体験活動や校外学習もたくさん実施できました。



< 陶器市 5/1 >



校外学習で、益子の陶器市へ行きました。益子町の焼物だけでなく、地元農産物や特産品の販売も行われており、益子の魅力を存分に感じることができました。子供たちからは、「思ったよりも人がたくさんいて、びっくりした」といった感想が出ていました。

< 大福づくり 5/19 >



中学生に教わりながら大福作りをしました。分量を量って生地を練ったり、あんこを入れて丸めたりと、初めてのことに苦戦している人もいましたが、できた大福に満足そうでした。

< いちごハウス見学 5/22 >



山本地区の出口さんのいちごハウスを見学させていただきました。出荷の仕方について教えていただいたり、大きな冷蔵庫の中を見たりしました。また、いちご狩りも体験し、栃木県の特産物「とちあいか」のいちごについて理解を深めることができました。

< まろん・ど・おおはたさんにて

ボランティア活動 5/23 >



まろん・ど・おおはたさんを訪問させていただき、ボランティア活動を行いました。施設での1日の流れや、活動内容について詳しくお話を伺うことができました。実際にレクリエーションにも参加させていただき、貴重な時間を過ごすことができました。

< 給食 >

つばさ教室では、みんなで協力して給食の準備や片付けを行っています。この日は大好きなカレーの日でした。



< さつまいも苗植え 6/6 >

長堤地区の鈴木さんに教えていただきながらさつまいも苗を植えました。肥料を入れマルチをかけて水を十分やりました。大きいさつまいもができるといいです。

